

全麵協通信

発行:全麵協
(一般社団法人)
広報渉外部
東京都千代田
区神田神保町
03(3512)7112

ガイドライン制定後 「そば道段位認定会」初開催



新型コロナウイルス感染者を出さないための「ガイドライン」を適用した「そば道段位認定会」が、北海道北竜町に於いて全国で初めて開催されました。

「第2回理事会(7月17日)」で、新型コロナウイルスの「全麵協 そば道段位認定会」開催ガイドラインが制定されました。8月1日(土)に北海道雨竜郡北竜町に於いて、ガイド

ライン制定から全国で最初となる「そば道段位認定会(初・一段位)」が開催されました。主催した全麵協会員は、「そば食楽部 北竜(中村尚一代表)」です。

■開催までの取組み■
ガイドラインが制定されて全国最初の段位認定会は、認定会場の事前調査や受験者への周知など、ガイドライン手順に沿って、次の通り準備と運営を行いました。

1 認定会場の事前調査
①主催者は会場となる公民館を所管する北竜町教育委員会を訪れて、段位認定会の説明と「そば道段位認定会ガイドライン」に沿って開催運営することを説明し、公民館使用申請書を提出して使用の許可を得ました。

②北海道支部長が北竜町公民館を訪れ、主催者から会場設営・運営計画の説明を受けた後に、使用する会場

と設備などを点検・確認し、開催許可を出しました。

2 受験者・審査員・運営担当者への説明と周知
「そば道段位認定会ガイドライン」に沿って開催運営することを事前に説明し、発熱や咳などが見受けられたら開催主催者に連絡するように周知を徹底しました。

3 会場設営・審査の留意点
そば打ち台は対面5m、横3mの間隔をとりました。審査員は2・5m間隔に付けた印の位置に立ち、審査委員長の指示によって審査員全員が移動するなど、密接を避ける工夫をしました。閉会式での審査講評は書面を配布するなど、時間短縮を行いました。

4 受験者・審査員・運営担当者の登録を実施
会場に「北海道コロナ通

知システム」登録用QRコードを掲載して、受験者・審査員・運営担当者全員に登録していただきました。

5 開催後の経緯について
そば道段位認定会開催から2週間を経過した時点で、受験者・審査員・運営担当者から、発熱や咳などの発症報告は一人もありません。

■開催を終えて: ■
この段位認定会は令和元年度分として、今年2月末に開催することで準備していましたが、コロナ禍のため延期されていきました。受験者の皆さんは、ガイドラインに沿った感染対策が行われた段位認定会のため、いつも以上の緊張感に包まれた段位認定会でしたが、見事に全員が段位認定(合格)を果たしました!
(北海道支部 広報担当 塚越)

Facebook(全麵協 そば仲間)開設

世界最大のSNSであるFacebook(フェイスブック)に、全麵協会員交流ページ「全麵協 そば仲間」を開設しました。

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・システム)とは、情報の「発信・共有・拡散」

が出来る通信サービスです。パソコンやスマホを使って、双方向通信で写真や動画、文字による情報を提供し合ったり閲覧することで、全国のそば仲間と手軽に交流することが出来ます。コロナ禍で、全国の仲間と

「全麵協会報10号」 発行予定のお知らせ

全麵協会費を納めている個人会員・特別個人会員のご自宅へ郵送する「全麵協会報10号」の編集を進めています。記事は次の予定で、16ページの紙面構成です。

- ① 定時社員総会の報告
- ② 「ガイドライン」紹介
- ③ 令和2年度 役員紹介
- ④ 5支部活動の紹介
- ⑤ 読者のページ(読者投稿)
- ⑥ 研修センターだより
- ⑦ そばを語る(三遊亭金也)
- ⑧ 広報渉外部の活動等々

10月初旬には皆様のご自宅に届けられるように、編集作業を精力的に進めています!



直接に会うことが難しいですが、Facebook「そば仲間(全麵協会交流ページ)」を訪れて、全国の仲間との交流にご参加ください!
そば仲間(全麵協会交流ページ)... <https://www.facebook.com/zenmenkyo/>